

オオジシギ

本種については、事業の実施により湛水区域に含まれる雑草原、採草地等の生息環境は消失するが、湛水区域周辺にも採草地等の同様の生息環境が広く分布しており、大部分の生息環境は現状どおり保全されるものと考えられることから、「環境要素への影響を努めて最小化する」という環境保全目標を満足する。

カワセミ

本種については、事業の実施により湛水区域に含まれるサンル川などの一部の生息環境は消失するが、湛水区域周辺に分布している同様な生息環境は現状どおり保全されるものと考えられることから、「環境要素への影響を努めて最小化する」という環境保全目標を満足する。

3)両生類

エゾサンショウウオについては、事業の実施により湛水区域に含まれる生息環境は消失するが対象区域の他の生息地及び湛水区域周辺に分布している同様な生息環境は現状どおり保全されるものと考えられることから、「環境要素への影響を努めて最小化する」という環境保全目標を満足する。

4)魚類

トミヨについては、事業の実施により湛水区域に含まれるサンル川の一部の生育環境が消失するが、名寄川本流など湛水区域周辺に分布している同様な生息環境は現状どおり保全されるものと考えられることから、「環境要素への影響を努めて最小化する」という環境保全目標を満足する。